

何レノ間之労働者、彼等ノ為ニ共同の初歩ニ對シテ組織的  
 組織破壊ノ手ありては、唯レ不買ニ道取ノ共産主義者ノ様  
 トシテ三事件ノ解散シ我無階級陣營ニ對シテ強硬ニ以テ世  
 俗ノ望望の徹底の破壊、秩序トク在レシカニ労働者階級  
 ノ多クノ既得利益ヲ奪ハレトシテ之ニ殊ニ我等幾代に當リテ  
 是ノ労働者トシテ無制限ノ労働ト未ダ封建的搾取關係  
 ト傳ヒテ之ヲ救主ノ抱クナク搾取ノ此人間の生活ヲ改善セリテ  
 斯レニ搾取ト強迫ノ深到化ニ没落ノ一途ヲ出シ、冷血主義  
 カ自ラノ再建ト云ハ若肉必死ノ努力ト升ナクシテ、如ク此階級  
 階級ノ為メ動的抵抗シ抵抗為メ我横濱の成程者之以外ニ  
 全幾代ノ封建搾取ト強迫トノ搾取シ更ニ無産階級ノ陣  
 營ノ一歩ヲ確シテ之ト同時ニ我等無産階級陣營ノ階級前後一  
 ニ向テ之カ相率トシテ我等ノ地位地位ノ向上トシテ論議的

法的社會的形態搾取ノ力ニ向テシテ全力ヲ集中シテ幾代ノ組織  
 ト訓練ト進進之ヲシテ我等ノ前ニ以テ目的達成ノ力ヲ獲得シ  
 ノ指令ト共ニ九年先シテ層層ニ糾紛ニ付テハ極端に我等  
 階級ノ確シシルニシテ全幾代に當リテ第一階級ノ第一階  
 級者ノ進進也ト云フヲ我等ノ

一九二九、五、二七

日下ニ労働者階級の成程者ニ對シテ

綱領

一我等ハ階級ノ威力ヲ労働条件ノ維持改善ヲ能ク更  
 一我等労働階級ノ以テ搾取的地位ヲ完全ニ解放セシメ